

2023年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年5月12日

上場会社名 リニューアブル・ジャパン株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9522 URL <https://www.rn-j.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 眞邊 勝仁
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 池田 栄進 TEL 03(6670)6644
 財務経理本部長
 四半期報告書提出予定日 2023年5月12日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第1四半期の連結業績（2023年1月1日～2023年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第1四半期	4,683	47.7	865	-	627	-	451	-
2022年12月期第1四半期	3,171	-	△504	-	△883	-	△609	-

(注) 包括利益 2023年12月期第1四半期 493百万円 (-%) 2022年12月期第1四半期 △716百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第1四半期	15.47	15.07
2022年12月期第1四半期	△21.19	-

(注) 1. 当社は、2021年12月期第1四半期については、四半期連結財務諸表を作成していないため、2022年12月期第1四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。
 2. 2022年12月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第1四半期	167,575	13,108	5.9
2022年12月期	166,729	12,608	5.6

(参考) 自己資本 2023年12月期第1四半期 9,840百万円 2022年12月期 9,293百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2023年12月期	-	-	-	-	-
2023年12月期（予想）	-	0.00	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年12月期の連結業績予想（2023年1月1日～2023年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,700	50.7	3,300	155.9	1,200	-	750	-	25.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年12月期1Q	29,200,050株	2022年12月期	29,168,332株
② 期末自己株式数	2023年12月期1Q	38株	2022年12月期	38株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年12月期1Q	29,191,675株	2022年12月期1Q	28,739,717株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループが位置する再生可能エネルギー事業は、気候変動問題に関する国際的な枠組みである「パリ協定」の締結を契機に脱炭素化に向けた取り組みが世界的な潮流となっており、日本を含む150ヶ国以上の国がカーボンニュートラルを表明しております。日本においては、2050年までに温室効果ガスの排出量を実質ゼロとし、カーボンニュートラルの実現を目指すこと、そのために、省エネルギーを徹底し再生可能エネルギーを最大限導入するとともに、規制改革等の政策を総動員しグリーン投資の更なる普及を進めること等が宣言されました。また、2021年10月に閣議決定された第6次エネルギー基本計画において、2030年度の再生可能エネルギーの電源構成の占める割合は、従来の第5次エネルギー基本計画の22～24%から36～38%へと1.5倍以上に引き上げられました。

再生可能エネルギー導入に対する政府の支援姿勢は継続しており、今後も再生可能エネルギー市場はより一層拡大していく見通しであります。

当第1四半期連結累計期間における当社グループの事業において、開発事業については、国内外で自社開発、セカンダリー双方での案件取得を進めてまいりました。2023年1月に自社開発案件の千葉県木更津市東久野ヶ原太陽光発電所の運転開始を迎えた他、2023年2月に3件、設備容量合計約18.7MWのセカンダリー案件を取得いたしました。これにより、2023年3月31日時点での当社グループの開発/取得実績は累計200件、設備容量合計は約943.3MWとなりました。また、2023年3月31日時点での当社グループが保有する稼働済み発電所は136件、ネット設備容量(設備容量に当社グループ持分割合を乗じたもの)は、合計約368.2MWとなりました。

O&M事業については、展示会への出展など、外部受注を強化したことにより、設備容量合計約1,528.0MWとなり1.5GW超を達成いたしました。

また、同年2月に、営農型の太陽光発電施設「ソーラーシェア」事業拡大に向け東急不動産株式会社など関連する12社と連携し、農業と再生可能エネルギーに関する実証実験に参加し、ソーラーシェアのO&Mにおける最適化、効率化の検証を開始いたしました。

O&M事業の強みは技術力であり、社内のO&M技術者育成制度である「RJアカデミー」を通じて、継続的な技術力の向上を図っております。

売電事業については、当社が保有する発電所のうち約半数が北海道・東北エリアに位置しているため、連結会計年度の第1四半期及び第4四半期は、積雪による季節影響を受けやすく、四半期毎に売電量及び売電収入の変動が想定されます。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は4,683,620千円(前年同期比47.7%増)、営業利益は865,226千円(前年同期は504,742千円の営業損失)、経常利益は627,896千円(前年同期は883,159千円の経常損失)、親会社株主に帰属する四半期純利益は451,593千円(前年同期は609,013千円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

なお、当社グループは、再生可能エネルギー事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は38,662,363千円となり、前連結会計年度末に比べ171,506千円増加いたしました。これは主に販売用発電所が2,581,875千円増加したものの、仕掛販売用発電所が226,122千円減少したこと等によるものであります。固定資産は128,913,188千円となり、前連結会計年度末に比べ674,645千円増加いたしました。これは主に建設仮勘定が525,213千円増加したこと等によるものであります。

この結果、総資産は、167,575,551千円となり、前連結会計年度末に比べ846,152千円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は22,117,011千円となり、前連結会計年度末に比べ742,196千円減少いたしました。これは主に1年内返済予定のノンリコース長期借入金715,115千円減少したこと等によるものであります。固定負債は132,349,969千円となり、前連結会計年度末に比べ1,088,507千円増加いたしました。これは主に長期借入金7,630,600千円増加したものの、ノンリコース長期借入金6,396,910千円減少したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は、154,466,981千円となり、前連結会計年度末に比べ346,311千円増加いたしました。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は13,108,569千円となり、前連結会計年度末に比べ499,840千円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が450,296千円増加したこと等によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年12月期の連結業績予想につきましては、2023年2月13日付「2022年12月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」において公表した数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,444,792	10,866,419
売掛金及び契約資産	1,421,868	2,120,608
販売用発電所	16,855,180	19,437,056
仕掛販売用発電所	1,200,113	973,991
その他	4,568,900	5,264,287
流動資産合計	38,490,856	38,662,363
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,631,198	3,631,198
機械装置及び運搬具	102,034,229	102,035,733
土地	4,667,169	4,698,556
建設仮勘定	6,065,192	6,590,405
その他	341,486	353,067
減価償却累計額	△2,675,349	△4,299,859
有形固定資産合計	114,063,926	113,009,101
無形固定資産	3,590,821	3,588,900
投資その他の資産		
投資有価証券	3,364,946	3,907,790
繰延税金資産	1,471,456	2,751,187
長期前払費用	5,083,043	4,986,055
その他	664,348	670,152
投資その他の資産合計	10,583,794	12,315,185
固定資産合計	128,238,542	128,913,188
資産合計	166,729,399	167,575,551
負債の部		
流動負債		
買掛金	151,523	397,822
短期借入金	3,460,450	3,782,551
1年内償還予定の社債	148,000	148,000
1年内返済予定の長期借入金	9,667,717	9,394,866
1年内返済予定のノンリコース長期借入金	4,480,552	3,765,437
未払金	1,557,976	1,817,941
未払法人税等	642,788	1,667,029
賞与引当金	-	74,710
事業整理損失引当金	5,286	5,286
その他	2,744,913	1,063,366
流動負債合計	22,859,208	22,117,011
固定負債		
社債	1,600,000	1,550,000
長期借入金	43,554,252	51,184,852
ノンリコース長期借入金	74,855,539	68,458,629
長期末払金	3,159,647	3,150,466
繰延税金負債	4,393,747	4,307,451
修繕引当金	110,290	116,254
資産除去債務	2,891,362	2,895,392
その他	696,621	686,922
固定負債合計	131,261,461	132,349,969
負債合計	154,120,670	154,466,981

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,627,673	4,631,178
資本剰余金	4,451,657	4,455,161
利益剰余金	221,317	671,614
自己株式	△59	△59
株主資本合計	9,300,588	9,757,894
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△6,634	82,551
その他の包括利益累計額合計	△6,634	82,551
新株予約権	-	1,038
非支配株主持分	3,314,774	3,267,084
純資産合計	12,608,729	13,108,569
負債純資産合計	166,729,399	167,575,551

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
売上高	3,171,628	4,683,620
売上原価	2,751,064	2,733,279
売上総利益	420,563	1,950,340
販売費及び一般管理費	925,306	1,085,114
営業利益又は営業損失(△)	△504,742	865,226
営業外収益		
受取利息	833	509
受取保険金	54,722	198,742
匿名組合投資利益	5,163	64,363
持分法による投資利益	363	353
その他	7,299	42,380
営業外収益合計	68,382	306,348
営業外費用		
支払利息	338,182	494,535
その他	108,616	49,141
営業外費用合計	446,799	543,677
経常利益又は経常損失(△)	△883,159	627,896
特別損失		
減損損失	-	892
特別損失合計	-	892
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△883,159	627,004
法人税、住民税及び事業税	254,984	1,595,945
法人税等調整額	△428,617	△1,372,843
法人税等合計	△173,632	223,101
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△709,526	403,902
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△100,513	△47,690
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△609,013	451,593

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△709,526	403,902
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,793	-
為替換算調整勘定	-	89,186
その他の包括利益合計	△6,793	89,186
四半期包括利益	△716,320	493,089
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△615,807	540,779
非支配株主に係る四半期包括利益	△100,513	△47,690

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、再生可能エネルギー事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。